



2025 イベントカレンダー

(営業時間 11:00 ~ 15:00 カフェ/カフェ営業日)

1	火	カフェオープン	16	水	
2	水		17	木	
3	木		18	金	カフェ/二胡教室 クラフト教室
4	金	カフェオープン	19	土	カフェ/二胡教室
5	土	カフェ/二胡教室	20	日	
6	日		21	月	
7	月		22	火	カフェ/トント造形教室
8	火	カフェ/手作り教室	23	水	
9	水		24	木	
10	木		25	金	カフェ/二胡教室
11	金	カフェ/二胡教室 クラフト教室	26	土	カフェオープン 10:00~ 野菜販売
12	土	カフェ/健康体操	27	日	
13	日		28	月	
14	月		29	火	カフェオープン
15	火	カフェ/しゃべり場	30	水	
			31	木	

< 本末浩司先生 健康体操 (けんそう倶楽部) >

7/12 (土) 10:00 ~ 11:00

奈良市社会福祉協議会、
若草地域包括支援センターにご協力いただきます。



< 森脇真理子先生 二胡教室 >

7/5・11・18・19・25

中国の伝統的な美しい擦弦楽器。
まずは見学だけでもお気軽にどうぞ！



< しゃべり場 >

7/15 (火) 13:00~

(認知症の人と家族の会主催)
皆さまのご参加お待ちしております！



< 久賀裕子先生 クラフト教室 >

7/11・18 (金)

開くとパッと飛び出す手作りのカード！

参加費：300円



< トント造形教室 >

4/29 (火) 13:00 ~

ガラスの置き物のワークショップと作品販売

参加費：1000円



現在のJR西日本関西本線の前身である私鉄関西(かんせい)鉄道株式会社が名古屋方面から大阪方面への進出をめざし、路線を延長し、加茂駅から8・8kmの大仏駅、翌年開通した奈良駅までの9・9kmの路線を大仏鉄道といいます。東大寺大仏殿最寄りの大仏駅(奈良市法蓮町)の開業は明治31年4月、赤い英国製の蒸気機関車が伊勢や名古屋方面から大仏参拝客を大勢乗せてにぎわったそうです。明治32年5月奈良駅まで延長、乗り入れにも成功し、大阪鉄道に乗り継いで大阪方面への交通の便も大幅に改善されました。

明治40年8月加茂駅から木津駅を経て奈良駅へと至る平坦なルートがあらたに開通、黒髪山トンネル付近の急勾配や起伏の多い大仏鉄道はわずか9年で残念ながら休止となりました。大仏線の跡地には100年以上前の築堤や隧道、橋台が10ヶ所以上当時のままの姿が残っています。

さて、関西鉄道の軌間は1067mmですが、大仏鉄道建設当初の白石社長は広軌化論で、黒髪山トンネルは現在の新幹線と同じ広軌1435mmに対応して作られています。

白石社長の部下の島氏は広軌による東京下関間弾丸列車構想をまとめ、その意志を継いだ島氏の子孫は東海道新幹線の生みの親となりました。鉄道の歴史において大仏鉄道は確かに存在し、未来に貢献しました。

大仏鉄道記念公園、黒髪山トンネル跡、赤橋、梶ヶ谷隧道、梅見台公園、城山台公園、観音寺付近里山、石部川付近田園風景、加茂ランプ小屋。

明治維新から30年、全国的に鉄道ブームが起こる中、熱い思いで鉄道建設を進めた先人へ思いを寄せると胸が熱くなります。